

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	771	児童福祉一般事業	会計	01	一般会計	
基本施策	08	子どもを産み育てやすい環境をつくる	款	03	民生費	
施策	1	子育て家庭に対する支援と親子の健康の確保	項	04	児童福祉費	
			目	01	児童福祉総務費	
			細目	101	児童福祉一般事業経費	
			細々目	01	児童福祉一般経費	
基本計画該当頁		担当部課	コード	653000		評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称	阿山支所 住民課		山下 豊	連絡先
					43 - 9711	(内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	児童福祉施策を必要とする児童及びその保護者 (※対象件数)	成果(どうなるのか)	子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。
開始年度	平成 16 年度	関連事業		
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等		
事業内容	児童手当、児童扶養手当の申請受付、相談、決定事務	状況変化等		

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
児童手当、児童扶養手当の受給者数	人	412	400	440	440
		—	—		
		—	—		
		—	—		
		—	—		
		—	—		
		—	—		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
受給者数	児童手当、児童扶養手当の受給者数	人	412	400	440	440
			—	—		
			—	—		
			—	—		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	少子化対策として児童手当は必要である
有効性	4	子育て家庭に対する支援として児童手当、児童扶養手当は有効である
達成度	3	年1回の現況届提出時に家族形態の実態調査を行っているが、その後の動向についての把握がむづかしい。
効率性	4	法に定められた事務であるので経費削減は難しい。制度等の周知については、市広報、ケーブルテレビ等の公共媒体を活用し広報経費の削減を行っている。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	手当制度の活用のため、不支給者がいない様に現況届提出後、翌年における手続きの周知を行った。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
	委託				16	需用費			1	旅費 需用費			2	旅費 需用費			2
	工事																
	進捗率(%)																
事業投入人員		人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160
フルコスト (A)+(B)					2,176				2,161				2,179				2,179

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	金額	単位数	単価
Aの財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他			
	一般財源	16	1	19
	計	16	1	19
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等			